

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
1	都市計画課	土地区画整理事業費	菊徳地区土地区画整理事業	菊徳地区の農地が残存・集積している区域を中心に土地区画整理事業により宅地化を図るため、菊徳地区土地区画整理組合の設立をめざす。	・権利調査 ・基本設計 ・事業計画書の作成 ・公共施設用地の地区編入作業等	12,562	6,281			6,281
2	都市計画課	都市計画総務費	沿道活性化にぎわいづくり補助事業	地区計画を決定し、建築規制を緩和した旧母里村役場跡周辺地区及び旧加古村役場跡周辺地区で住宅、店舗等の建築を促進するため、新たな建築行為に対して補助を行う。また、民間開発事業の誘導のため、町が認定する開発行為に対して補助を行う。	・住宅:新築又は改築1戸あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付 18万円×2戸 ・店舗等:新築又は増改築の場合に固定資産税(土地・建物・償却資産)相当額の2分の1を3年間交付 ・開発区域内で造成される宅地数×30万円	360				360
							一部3年度へ繰越			
3	都市計画課	都市計画総務費	田園集落まちづくり住宅新築促進事業	特別指定区域の指定を受けた区域内の新築住宅に補助金を交付することによって、田園集落まちづくり事業の推進を図る。	特別指定区域の指定を受けてから5か年の内に住宅を新築した場合に1戸あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付 18万円×3戸	540				540
4	都市計画課	都市計画総務費	親元近居住宅取得等支援補助事業	町内の定住人口の増加を図るとともに、親子間の子育て支援や介護などの支え合いを促進する。	1世帯あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付 18万円×68世帯	12,240				12,240
5	都市計画課	都市計画総務費	空き家等対策事業	国が定める基本方針に即して策定した「稲美町空き家等対策計画」に基づき、空き家等の有効活用を通じて快適な住環境の整備と地域の活性化を図る。	・空き家活用支援事業 空き家活用支援:工事費の1/2(上限150万円) 補助件数:1件 124万円 補助対象工事費総額293万円 ・空き家バンク事業 空き家バンク登録件数2件(R3.3.31)	1,240	899			341
6	都市計画課	公園管理費	稲美中央公園遊具等更新(実施設計)事業	老朽化した公園施設の計画的な維持管理・更新を推進するため策定した都市公園施設長寿命化計画に基づき、町内公園の遊具の更新や施設改修を計画的に行い、住民が安全に安心して公園利用ができるよう環境を整える。	稲美中央公園遊具等更新実施設計 ・こどもの国遊具更新設計	5,333	1,500	1,300		2,533

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
7	都市計画課	公園事業費	岡東公園整備事業	都市計画道路二見稲美三木線の事業化に合わせ、岡東地区に都市公園を設置し、快適な住環境の整備を図る。	・岡東公園整備実施設計 ・用地取得 1,613㎡	28,169	1,760			26,409
8	企画課	企画費	デマンド型乗合タクシー社会実験事業	既存の路線バスを補完し、地域住民の日常生活における町内交通手段の確保を図るため、利用者の自宅と目的地を結ぶデマンド型乗合タクシーの社会実験を実施する。 令和3年度 債務負担行為限度額18,611千円(社会実験運行、評価・アンケート調査)	社会実験運行実施(R2.12.1～R4.3.31) ・登録者数 420人(R3.3.31) ・利用回数 502回(R3.3.31)	3,650	196			3,454
9	土木課	道路新設改良費	町道草谷・学校線歩道整備事業	町道草谷・学校線において、小学校に近接した区間の歩道整備を行い、児童をはじめとする歩行者の安全を確保する。	・歩道整備工事 整備延長L=110m ・除根・伐採工事 施行延長L=170m	27,358	6,428	4,700		16,230
10	土木課	道路新設改良費	町道森安・和田線交差点改良事業	天満南小学校正門前の交差点において、信号機の設置に向け、交差点改良を行い、児童をはじめとする歩行者の安全を確保する。	・交差点改良工事 整備延長L=106m 幅員W=16m ・用地取得 168㎡	31,368				31,368
11	土木課	道路維持費	町道維持補修事業	舗装の亀裂、ひび割れ、沈下が著しいなど、車両交通に支障をきたしている町道について計画的に舗装打替工事を行い、安全で快適な通行の確保及び騒音軽減等による住環境の改善を行う。	・町道相野・興治線舗装打替工事 整備延長L=210m 幅員W=6.0m ・町道見谷・三軒屋線舗装打替工事 整備延長L=130m 幅員W=5.8m	68,852				68,852
12	土木課	道路維持費	路肩カラー舗装設置事業	路肩カラー舗装を行うことにより、通行車両に通学路であることの認識を高め、児童をはじめとする歩行者全体の安全を確保する。	・母里小学校区 町道草谷・学校線工事 整備延長L=67m 町道240号線及び242号線工事 整備延長L=280m	2,085	446	300		1,339

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
13	土木課	橋梁維持費	橋梁維持補修事業	稲美町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕工事を計画的に実施し、住民の安全で安心な生活を確保する。	・橋梁修繕工事 兵庫橋 施行延長L=19m	13,482	6,600	4,800		2,082
一部3年度へ繰越										
14	生活環境課	塵芥処理費	清掃センター施設改修事業	令和4年3月までの施設の使用を見据えて、設備や装置の耐用年数を考慮し、集中かつ継続して改修を行い、施設の安全な運転の維持を図る。	<主な工事箇所> ・乾燥ストーカロストル交換(8,104千円) ・焼却炉耐火物修理(11,022千円) ・スラム取出コンベヤ更新(6,003千円) ・再加熱用熱交換器整備(19,541千円)	79,431				79,431
15	生活環境課	塵芥処理費	清掃センター解体計画作成事業	広域ごみ処理施設の稼働に伴う現行施設の撤去にあたり、周辺環境に配慮した適正かつ安全な解体撤去工事を行うための解体計画を作成する。	清掃センター解体計画作成	3,531				3,531
16	生活環境課	塵芥処理費	広域ごみ処理事業	東播臨海広域市町村圏の構成市町において、互いに役割を分担しながら、ごみ処理の効率化を図り、周辺環境に配慮した施設の建設を行うとともに、資源化・ごみ減量化を促進する循環型社会の構築を図る。	建設工事 ・可燃ごみ処理施設建設工事 ・不燃・粗大ごみ処理施設建設工事 周辺環境整備 ・広域ごみ処理施設への搬入道路の整備等	685,994		580,400	105,594	0
17	生活環境課	塵芥処理費	事業系指定ごみ袋導入事業	近年増加している事業系一般廃棄物の搬入に指定ごみ袋を導入し、産業廃棄物の混入防止と分別による資源化の啓発を行い、資源ごみの分別促進と事業系可燃ごみの減量を図る。	事業系指定ごみ袋の作製 ・作製枚数 70万枚 ・売上枚数 約43万枚	7,728			2,847	4,881
18	危機管理課	災害対策費	総合防災マップ更新事業	県の洪水浸水想定区域図等の見直し内容を反映した稲美町総合防災マップの更新を行う。	・総合防災マップ更新 ・ポスター印刷等	4,554	2,600			1,954

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
19	土木課	道路維持費	通学路安全柵設置事業	通学路で転落等の危険性がある水路等について、年次的に安全柵等の設置を行い、児童生徒の通学時の安全を確保する。	加古小学校区 町道607号線 L=9m 母里小学校区 町道草谷・学校線 L=26m 天満小学校区 町道128号線 L=21m 天満東小学校区 町道354号線 L=48m	5,541				5,541
20	都市計画課	都市計画総務費	住宅耐震推進事業	住宅の耐震性を向上させる改修等に対する補助制度を充実することにより、住民の安全・安心な生活を確保する。	・住宅耐震等補助事業 耐震改修工事: 工事費の1/10(上限10万円) 補助件数: 0件 ・住宅建替工事費等補助事業 住宅建替工事: 定額100万円/戸 補助件数: 4件 400万円 補助対象工事費総額10,300万円 屋根軽量化工事費補助: 定額50万円/戸 補助件数: 1件 50万円 補助対象工事費総額152万円	4,500	3,375			1,125
21	危機管理課	防犯対策費	防犯カメラ設置補助事業	地域団体が行う防犯カメラの設置に対する助成を行うことにより、地域の見守り力の向上を図る。	補助上限: 8万円 補助件数: 15件	1,191				1,191

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
22	住民課	<国保特会> 疾病予防費	国保人間ドック助成事業	人間ドック受診機関を加古川総合保健センター1か所から加古川中央市民病院、稲美中央病院を加えた3か所に拡充することで、疾病の早期発見、早期治療、重症化予防を図る。	【受診者数】 65人 【内訳】 加古川総合保健センター 58人 加古川中央市民病院 6人 稲美中央病院 1人	1,800	1,800			0
23	住民課	<国保特会> 特定健康診査等事業費	国保がん検診無料受診券交付事業	40歳以上の人を対象に実施しているがん検診無料受診券の交付対象に子宮がん・乳がん検診を加えることで、疾病の早期発見、早期治療、重症化予防を図る。	【対象者】 全体 1,843人 子宮がん・乳がん検診894人 【延べ受診者数】 970人 【内訳】 ・センター健診 肺がん (500円) 220人 胃がん (1,000円) 132人 大腸がん (500円) 214人 乳がん (1,000円) 77人 子宮がん (1,000円) 62人 ・町ぐるみ健診 肺がん (200円) 63人 胃がん (900円) 26人 大腸がん (500円) 57人 ・個別健診 肺がん (500円) 1人 胃がん (1,000円) 1人 大腸がん (500円) 1人 乳がん (1,000円) 54人 子宮がん (1,500円) 62人	1,205	1,205			0
24	健康福祉課	保健衛生総務費	一次救急医療定点化事業	老朽化が進んでいる加古川夜間急病センターの移転と合わせ、同一施設で休日及び夜間の一次救急医療を実施することで、住民に分かりやすい救急医療体制を整備する。	施設建設工事等に係る費用を加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の2市2町で負担	520				520
25	こども課	児童福祉総務費	こども医療費助成事業	中学3年生までの医療費を所得制限なく完全無料化することにより、収入にかかわらず、すべての子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。	中学3年生まで外来・入院とも無料(他公費助成後の自己負担分についても償還払いにより無料)	108,026	23,302			84,724

誰もが健康でいきいきとし子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
26	こども課	保健衛生総務費	いなみっこステーション事業	町内の公共施設や民間施設において、乳幼児を連れて人が、外出時におむつ替えや授乳などのために気軽に立ち寄ることができる施設を「いなみっこステーション」として登録し、その周知に努め、子育て家庭の外出を支援するとともに地域全体で子育てを支援する意識の醸成を図る。	いなみっこステーション 登録数24か所	196				196
27	こども課	児童福祉総務費	子育て支援拠点施設等整備事業	「子育て支援施策の拡充」「子どもに関する機能の集約」「親子が安心して集える場」「多目的な交流の確保」などの観点をふまえた「子育て支援拠点施設」の建設工事等を行う。	・子育て支援拠点施設等建設工事 ・設備品購入等	406,953	35,526	209,800	70,000	91,627
28	こども課	児童措置費	保育士確保補助事業	待機児童を解消するため、定員増を図った保育所に対し、保育士の人材確保のための補助を行う。	定員増を図った園に対して、増加定員1人につき年間120,000円を支給 ・バンビ第一保育園 定員20人増 ・バンビ第二保育園 定員20人増 ・母里保育園 定員20人増 ・加古保育園 定員17人増	9,240				9,240
29	地域福祉課	障害福祉費	福祉タクシー等助成事業	福祉タクシー利用券を1回の乗車につき3枚まで利用可能に拡充することで、重度障害者(児)の更なる負担の軽減を図るとともに、生活行動範囲及び社会参加の拡大を支援する。	申請者 ・身体障害者手帳1級 239人 ・身体障害者手帳2級 99人 ・療育手帳A判定 32人 ・精神障害者保健福祉手帳1級 4人	3,610				3,610
30	地域福祉課	障害福祉費	合理的配慮の提供の促進に係る助成金交付事業	障がいや理由とする差別の解消を推進するため、事業者等が求められる社会的障壁の除去の実施に係る必要かつ合理的な配慮について、その提供に要する費用の全部または一部を助成することで、合理的配慮の提供の更なる推進を図る。	・コミュニケーションツール作成費(助成率10/10、上限5万円):助成件数0件 ・物品購入費(助成率10/10、上限10万円):助成件数1件80千円 (手すり、車椅子の購入に係る経費) ・工事施工費(助成率5/10、上限10万円):助成件数0件	80				80
31	地域福祉課	社会福祉総務費	地域福祉計画策定事業	社会福祉法に基づき、地域の福祉向上を図るため、令和元年度・令和2年度の2か年で、地域福祉計画を策定し、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を推進する。	・地域福祉計画策定委員会開催 3回 ・稲美町地域福祉計画策定	1,946				1,946

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
32	地域福祉課 生涯学習課	障害福祉費 保健体育費	東京2020パラリンピック 聖火フェスティバル事業	東京2020パラリンピック開催に伴い、聖火フェスティバル事業を実施することで、住民のパラリンピックへの機運醸成を図るとともに、すべての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」の実現をめざす。	東京2020パラリンピックの延期に伴い事業延期	0				0
33	地域福祉課	障害福祉費	基幹相談支援センター 設置事業	重度の障がい者の高齢化等を見すえ、気軽に相談できる窓口である基幹相談支援センターを設置することで、障がい者の自立生活の支援を推進する。	・障がいの種別や年齢に関わらない相談支援等の実施 ・相談支援実人数 273人 内訳 障がい者 228人 障がい児 45人	11,723	5,497			6,226
34	健康福祉課	老人福祉費	緊急通報システム管理 運営事業	緊急通報、近況確認、駆け付けサービス等の事業を行うことで、緊急事態における高齢者等の安全の確保と不安を解消するとともに、高齢者等の在宅福祉の増進を図る。	設置数 87件	2,851	114			2,737
35	健康福祉課	<介護特会> 一般管理費	介護保険事業計画等策 定事業	介護保険法に基づき、令和元年度・令和2年度の2か年で、町が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)等を策定する。	令和元年度:第8期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査実施 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 1,799件 ・在宅介護実態調査 694件 ・介護保険サービス提供事業者調査 30件 令和2年度:第8期介護保険事業計画策定	2,580				2,580
36	健康福祉課	老人福祉費	地域介護拠点整備事業	要介護者が在宅において介護・看護職員の定期的な訪問や通報、電話などにより随時対応も受けられるサービスを行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を整備することにより、地域密着型介護サービス提供体制の充実を図る。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために介護施設等が行う消毒・洗浄に要する経費を補助する。	整備内容…定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所施設等の開設前に必要な経費 14,000千円 介護施設等が行う消毒・洗浄のために必要な消耗品費、手数料又は委託料に対して市町が対象経費とする補助金 1,316千円:2件	15,316	15,316			0

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
37	健康福祉課	老人福祉費	高齢者優待利用券等交付事業	高齢者優待利用券のタクシー券を1回の乗車につき2枚まで利用可能に拡充することで、高齢者の更なる交通手段の確保と負担の軽減を図るとともに、生活行動範囲及び社会参加の拡大を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上75歳未満申請者186人 ・75歳以上申請者1,981人 	26,301				26,301
38	地域福祉課	隣保館費	西部隣保館エレベーター設置等事業	階段昇降に不安のある利用者も多いため、障害者差別解消法に基づく合理的配慮からも安心安全な施設利用をめざし、エレベーター設置等の工事を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 西部隣保館エレベーター設置等工事等 エレベーター棟の増築 会議室の新設等 	54,904	40,206			14,698

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
39	教育課	学校給食費	中学校給食運営事業	バランスの取れた栄養豊かな食事を提供することにより、成長期にある生徒の健康の増進及び体位の向上を図り、また、正しい食習慣と好ましい人間関係を育成することをめざす。	中学校2校で自校方式による給食提供 提供日数 159日/校 提供食数 123,820食(2校計)	54,577				54,577
40	教育課	幼稚園費	幼稚園3歳児教育推進事業	幼児期にふさわしい遊びや生活を3歳から積み重ねることにより、「健康な心と体」「協同性」等の資質と能力を育み、小学校教育との円滑な接続を図る。	3歳児(R2.5.1現在) 母里幼稚園:33人 天満南幼稚園:34人 合計67人	14,165				14,165
41	教育課	教育指導費	幼・小・中一貫した国際理解教育推進事業	幼稚園・小中学校を通じた英語教育全体の充実を図るため、ALT等の外部人材を活用し、グローバル化に対応した教育環境づくりを推進する。	ALT(5人)活用状況 幼稚園…毎月1時間程度 小学校低学年…毎月1時間程度 " 中学年…毎週1時間 " 高学年…毎週2時間 中学校…毎週4時間	23,540				23,540
42	教育課	教育指導費	生きる力を育むための小・中連携推進事業	小・中学生の問題行動の解消に向けた取り組みを行い、児童生徒の生きる力を育み、心豊かな成長を図る。	児童生徒相談員会計年度任用職員1人配置 小・中連携推進委員会2回開催 Q-U心理テスト2回実施	3,932				3,932
43	教育課	幼稚園費	天満幼稚園施設環境改善事業	天満幼稚園での3歳児教育の実施に向けて、園舎増築のための実施設計等を行う。	・園舎増築等工事実施設計 ・園庭造成工事 1,903㎡	69,117				69,117
44	教育課	小学校費	母里小学校大規模改造事業	母里小学校の給食室は建築後38年が経過し、老朽化が進んでいることから、令和2年度は給食室の大規模改造工事を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響で夏休みが短縮されたため、次年度以降に延期	605				605

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
45	教育課	中学校費	稲美北中学校大規模改造事業	稲美北中学校は昭和60年建築で、建築後35年が経過し、老朽化が進んでいることから、令和2年度は技術教室棟等の大規模改造工事を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響で夏休みが短縮されたため、次年度以降に延期	660				660
46	教育課	小学校費	天満南小学校体育館補修事業	天満南小学校体育館アリーナ床の土間コンクリートの亀裂を補修することで、児童の安全を確保するとともに、安心感のある施設環境を形成する。	新型コロナウイルス感染症の影響で夏休みが短縮されたため、次年度以降に延期	105				105
47	教育課	教育指導費	コミュニティ・スクール推進事業	学校と地域住民や保護者が力を合わせて、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるコミュニティ・スクールの制度を推進する。	稲美北中学校区に加え、稲美中学校区でコミュニティ・スクールの制度を導入 学校協議会の開催 各校5回 計10回 先進地視察 感染症拡大防止のため実施なし コミスク講座開催 地域の行事に参加 コミスク便り発行(6回) 環境整備やボランティア活動(通年)	1,831				1,831
48	教育課	青少年指導育成費	放課後児童クラブ管理運営事業	民間の知恵と経験を導入することによって、子どもたちのニーズに合った生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全な育成を図る。	指定管理施設:放課後児童クラブ×8 (加古、母里、天満1.2.3、天満南、天満東1.2) 指定管理者:(株)小学館集英社プロダクション 指定管理期間:H30.4.1~R5.3.31	38,034	26,656			11,378
49	生涯学習課	青少年指導育成費	学校・家庭・地域連携協力推進事業	母里・天満・加古・天満東小学校区に引き続き、令和2年度は天満南小学校区で、地域と学校の連携・協力のもと、幅広い地域住民等が参画し、地域で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を活性化する体制づくりを行う。	・地域学校協働本部設置、会議開催 ＜各小学校区＞ ・地域コーディネーター 5人配置 ・土曜日等教育活動 各小学校 各8回 ・土曜体験活動 ＜母里・天満・天満東小学校＞ 計3回	2,566	1,704			862

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
50	生涯学習課	保健体育費	新春万葉マラソン委託事業	「楽しく走ろう、健康づくり」をテーマに、生涯スポーツとしてのマラソンを通じて健康ですこやかな町づくりをめざすとともに、広く参加者に万葉のふるさと稲美町をPRする。	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0				0
51	文化の森課	文化の森費	図書館学校連携事業	図書館司書が小学校に出向き、児童に読書指導や読み聞かせを行うとともに、図書館が実施するイベントを紹介し、学校図書館及び町立図書館の利用促進を図る。	図書館司書小学校訪問 5校 120回 読み聞かせ、書架整理、図書修理等	1,092				1,092
52	生涯学習課	体育施設費	いなみ野体育センター照明設備等改修事業	平成30年度に実施した非構造部材等の点検結果に基づき、照明設備等改修工事を行う。	工事内容:照明設備LED化、バスケットゴール更新、天井石膏ボード・内壁化粧羽目板補修等	48,939		48,900		39
53	文化の森課	文化の森費	文化の森空調設備改修事業	平成4年建設の老朽化したいいなみ文化の森の空調設備を5か年計画で更新・改修する。	平成28年度～令和2年度 ・ビル用マルチエアコン室内機系統工事等 [令和2年度] ふれあい交流館1F 和室・ギャラリー系統	6,750				6,750
54	人権教育課	人権教育費	人権教育啓発事業	人権を認めあう人づくり、まちづくりの推進に向け、部落差別の問題をはじめとする様々な人権課題の解決をめざして、人権啓発活動を推進するとともに、児童生徒に対する人権教育や地域における人権学習を通じて、住民の人権意識を高め、豊かな人権社会を育む。	・住民を対象とした人権啓発講座「ほっとホットセミナー」及び教職員やPTAを対象とした人権研修会を実施 ・稲美町人権大会(8月30日)及びいなみ人権・福祉フェスティバル(12月5日)はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止	2,133	193			1,940
55	企画課	企画費	国際交流協会補助事業	外国人留学生在が町内の家庭にホームステイするふれあい交流「いなみ野の里」事業などの交流事業、在住外国人への日本語教室や外国人生活相談などの支援事業により、国際化時代に対応した住民主体のまちづくりをめざす稲美町国際交流協会を支援する。	外国人留学生ホームステイ事業 中止 日本語教室 17教室 53人受講 日本語講師フォローアップ研修 11人受講 外国料理教室 中止 国際理解キッズ'カレッジ'(年6回) 中止	875				875

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
56	産業課	商工費	創業支援補助事業	町内における新規創業者に対して、新規創業に要した経費の一部を補助することで、創業者の支援を行う。	・補助率(上限):2/3(20万円) ・補助件数:20万円×0件	0				0
57	産業課	労働諸費	勤労者住宅資金融資対策事業	勤労者の住宅建築や購入に必要な資金の融資を行い、勤労者の生活環境の改善等を図る。	近畿労働金庫東播加古川支店に、融資利用残高に応じて必要な資金を預託貸付実行残高 82,377千円(23件)	40,400			40,400	0
58	産業課	土地改良費	防災ため池(豪雨対策)事業	豪雨による決壊により下流の人家や公共施設等へ影響を与えるおそれのあるため池を防災重点ため池として改修を行うことにより、地域の豪雨被害の防止・軽減を図る。	老朽ため池等の整備(県営事業) ・新仏池(付帯工事) 13,188千円×16%(町)	2,110		2,100		10
59	産業課	土地改良費	地震対策ため池防災事業	ため池の耐震化対策を実施することにより、地震によるため池決壊災害の未然防止を図るとともに、地域の安全を確保する。	ため池の耐震対策(県営事業) ・河原山池(堤体工事) 88,654千円×11%(町)	9,751		9,700		51
60	産業課	土地改良費	基幹水利施設整備事業	天満大池土地改良区の揚水機場の更新を行い、農地への安定的な用水の供給を行うとともに、継続的な営農を推進する。	・天満大池土地改良区の揚水機場(水管理制御システム)の更新(県営事業)(負担割合) 国50% 県29% 町14% 地元7% 93,500千円×21%(町・地元)	19,635		11,700	6,545	1,390
61	産業課	土地改良費	多面的機能支払事業	農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や、営農活動に対して交付金を支払うことにより、農地や農業用施設の保全を図る。	農地維持支払 43,485千円(28協議会) 資源向上支払(共同)30,572千円(28協議会) 資源向上支払(施設長寿命化) 49,501千円(25協議会)	124,715	93,597			31,118

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
62	産業課	農業振興費 商工費	6次産業化推進事業	6次産業化の推進を図るため、農業者等が実施するイベントに対して補助や、特産品の開発の補助を行う。また、「にじいろふぁ～みん」を活用して各種情報発信を行う。	・6次産業化イベント補助:1件(5万円) ・にじいろふぁ～みん内の情報発信コーナーにおいて各種情報の発信	518				518
63	産業課	農業振興費	人・農地プラン推進事業	地域の農業の担い手を定める等の「人・農地プラン」を作成し、農地の保全を図る。	人・農地プラン検討委員会の開催(2回) 農業次世代人材投資資金[最高150万円/年]の交付(6人)	8,931	8,380			551
64	産業課	商工費	商工業振興補助事業	稲美町商工会の運営、実施事業に対する補助を行うことにより、町内商工業の振興を図る。	商工会職員人件費補助:5人分 商工会各種事業に対する補助	18,772				18,772
65	産業課	商工費	住宅リフォーム補助事業	住民の住宅環境の向上及び町内業者の受注機会の増加による地域経済の活性化を図る。	補助内容:工事費の1/10(上限10万円) 補助件数:79件 補助対象工事費総額 93,049千円	6,827				6,827
66	産業課	商工費	稲美町商品券事業	稲美町共通商品券やプレミアム付商品券を発行することにより、購買力の町外流出を防止し、町内の商業振興の活性化を図る。	額面11,000円を1万円で販売 7月1日～5日 販売実績9,452セット 利用可能店舗約200店舗	123,548	6,279		117,269	0
67	産業課	商工費	稲美ふれあいまつり事業	住民の連帯や信頼感を向上させ、世代を超えた地域の人同士が共に楽しい時間を過ごすことをめざす。	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0				0

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
68	企画課	—	ふるさと稲美町同窓会 支援事業	町内小・中・高の卒業生が開催する同窓会等の支援を行い、ふるさと稲美町への愛着を深めてもらうことで、将来的なUターン及び定住促進を図る。	申込なし					
ゼロ予算事業										
69	企画課	企画費	お試し居住支援事業	平成30年度から実施しているお試し居住補助金制度の対象者を「兵庫県外在住」から「加古川市、高砂市、稲美町、播磨町以外に在住」に拡充することにより、町内への移住を促進するとともに、人口減少傾向の抑制を図る。	利用実績 2件2人	338				338

住民協働でつくる自立したまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
70	企画課	企画費	町制施行65周年記念事業	昭和30年3月31日に稲美町が誕生してから65年目を迎えることを祝い、稲美町を築きあげられた先人達に改めて感謝するとともに、今後とも住民一人ひとりがふるさとに愛着を持ち、夢と希望をもって暮らし続けることができるようなまちづくりをめざす。	(記念式典)令和2年10月24日(土) 場所 稲美町立文化会館(コスモホール) 内容 町功労者表彰等(表彰26名、感謝96名) (NHK公開番組)令和2年12月18日(金) 場所 稲美町立文化会館(コスモホール) 内容 上方演芸会 参加者142名 (町制施行65周年記念啓発事業) ・ロゴマーク、PRグッズ等を制作	3,086				3,086
71	企画課	企画費	協働まちづくりモニター・100人会議事業	協働まちづくりに関する事業を実施することで、住民と行政の参画と協働による「協調と対話」のまちづくりの推進を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0				0
72	企画課	企画費	まちづくり活動サポート事業	地域やまちを元気にする自発的な活動に取り組み住民団体等の活動を支援するとともに、活動の継続と発展にも支援をすることで、住民協働のまちづくりを推進する。	補助金交付審査会 1回(R2.6.12)開催 5団体(5事業)に補助(それぞれ10万円)	509				509
73	企画課	企画費	総合計画等策定事業	平成23年度に策定した「第5次稲美町総合計画」の目標年度が令和3年度となることから、令和4年度を初年度とする「第6次稲美町総合計画」を令和2年度・令和3年度の2か年で策定するとともに、「稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的な運用を行うため、第2期総合戦略についても策定を行う。 令和3年度 債務負担行為限度額7,402千円	(令和2年度) ・全世帯アンケート等 アンケート結果の集計・分析 ・総合計画審議会等の開催 3回	6,136				6,136
74	企画課	—	若手・中堅職員地方創生研究事業	「稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進するため、職員研究チームを組織し、若者の視点で地方創生に関する研究・提案を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	ゼロ予算事業				

住民協働でつくる自立したまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
75	企画課	企画費	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税のパンフレットを作成するなど、町外に向けて情報発信を行い、ふるさと意識の醸成を図る。また、返品を提供する「ふるさと納税協力企業」を増やすことで、地域産業の振興につながるとともに、自主財源の確保に寄与する。	ふるさと納税5,588件(113,519千円)に対する返礼品・送料・システム使用料等	57,376				57,376
76	総務課 税務課 住民課	—	日曜窓口サービス事業	「平日は役場に行くことができない」という住民の声に応え、住民サービスの向上を図る。	毎週日曜日9-12時開庁 来庁者数 2,612人		ゼロ予算事業			
77	企画課	企画費	大学と連携したまちづくり事業	多様化する住民ニーズに的確に対応できるよう専門知識を持った大学と連携し、特色あるまちづくりを推進する。	兵庫大学:1事業(173農村ウェディング) 流通科学大学:1事業(冬野菜収穫体験in稲美町)	387				387

新型コロナウイルス感染症対策事業

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
78	企画課	特別定額給付金事業費	特別定額給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症による経済的影響に対する緊急対策として、住民一人当たり10万円を支給し、家計への支援を行う。	住民一人当たり10万円を支給 ・基準日 R2.4.27 ・支給実績 12,665世帯 30,948人 3,094,800千円	3,112,437	3,112,437			0
79	こども課	児童措置費	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等により影響を受けた子育て世帯への支援として、児童手当受給対象児童一人当たり1万円を支給する。	対象児童一人当たり1万円を支給 ・支給実績 4,033人 40,330千円	42,283	41,965			318
80	産業課	商工費	稲美町地域振興商品券事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により売上が減少した町内の小規模事業者の支援と消費を喚起することを目的に住民一人当たり5千円分の地域振興商品券を交付する。	交付金額:5千円(500円券×10枚) 交付時期:7/28~11/30 交付実績:30,285セット 取扱店舗:約200店舗	152,545				152,545
81	水道課	上水道費	水道料金基本料金減免事業	水道の基本料金を4か月間免除することで、新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けている住民及び事業者への負担軽減を目的とする。	水道の基本料金を4か月間免除 対象調定件数 25,060件	50,823				50,823
82	教育課	教育指導費	GIGAスクール事業	GIGAスクール構想の推進のため、児童生徒一人1台の端末と高速大容量通信の整備を行い、コロナ禍における学校休業時にも家庭学習で使用できる環境整備を行う。	児童生徒一人1台のタブレット端末導入 端末設定費用 2,630台 ※端末購入費等は次年度へ明許繰越	40,881	2,858			38,023
							一部3年度へ繰越			
83	教育課	事務局費	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	コロナ禍において安全安心な学校生活を送れるよう学校園の感染症対用品の購入等を行う。	感染症対策用品の購入 感染症対策備品の購入 修学旅行バスの追加借り上げ 4校	21,532	11,252			10,280

新型コロナウイルス感染症対策事業

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
84	こども課	児童措置費	コロナ禍において出産する母親への応援給付金事業	令和2年4月28日以降に新生児を出産した母親に対し、経済的支援のため対象児童一人当たり10万円を支給する。	対象児童一人当たり10万円を支給 ・支給実績 146人 14,600千円	14,662				14,662
一部3年度へ繰越										
85	危機管理課	災害対策費	避難所備品購入事業	コロナ禍において災害が発生した場合に備え、避難所における感染症対策備品等を購入し、安全安心な避難所の環境整備を図る。	空気清浄機 80台(令和3年度へ繰越) マスク 35万枚 サーマルカメラ 20台 アルコール 4,056リットル 消毒用カートリッジボトル 480台	25,828				25,828
一部3年度へ繰越										

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は決算統計上一般財源扱いとなるため、本表においても一般財源として扱う。